



防災だより



災害用伝言ダイヤルとは

災害伝言ダイヤル（171）は、大規模災害時にもっとも確実な安否確認手段のひとつです。

電話がつながりにくい状況でも、171に電話をかけるだけで自分の声でメッセージを残せたり、家族や大切な人の安否を確認できたりします。

録音は誰でも簡単にでき、スマートフォン・自宅の電話・公衆電話など、さまざまな方法で利用できます。

万一来に備え、日頃から使い方に慣れておくことが大切です。

「もしものときに必ずつながる安心」を、災害伝言ダイヤルが支えてくれます。

注意も解説! 災害用伝言ダイヤル171の使い方とは?

伝言を録音

171 にダイヤル

「1」を入力

電話番号を入力

※被災地にいる方の電話番号

伝言を再生

171 にダイヤル

「2」を入力

電話番号を入力

※再生したい相手の電話番号

災害用伝言ダイヤル 災害時に家族や大切な方と安否を確認し合う連絡手段

株式会社 CD エナジーダイレクトより



生活単元学習 ～高等部1年生の様子～

防災教育 ～災害用伝言ダイヤル編～

高等部では、災害時の安否確認手段として利用される「災害用伝言ダイヤル（171）」について学習を行いました。携帯電話を持っている生徒は、自分の端末を使って実際の操作方法を確認し、災害時にどのように利用できるのかを体験しました。

学習の中では、「なぜ正月三が日に体験できるのか?」という質問も出ました。正月は、親戚や家族が集まる機会が多い時期です。体験期間が設けられているのは、家族全員で「もしもの時の連絡方法」を確認しやすく、話し合いのきっかけになるためです。

今回の学習を通して、生徒たちは「自分と家族の安全を守るための準備」の大切さを実感することができました。ご家庭でも、ぜひ災害時の連絡方法や集合場所について、改めて話し合ってみてください。

この度は、災害用伝言ダイヤル(171)の体験にご協力いただき、誠にありがとうございました。実施にあたり、伝言が聞き取りづらかったり音声为上書きされてしまったりするなど、ご不便とご迷惑をおかけしました。今回いただいたご意見を踏まえ、来年度の実施方法を検討していきます。

減災教室の結果

本年度は、7月と11月に2回実施しました。減災教室は、写真や図で分かりやすい構成となっており、次のことを確認するためにとても有効な教材です。

- ①自宅の備え（食料・水・非常持ち出し袋）を見直す
- ②地震が起きたとき、家のどこが危険か・どう身を守るかを考える
- ③避難場所や安全なルートを親子で確認する

今回の結果では、1～5の「地震から命を守る」は非常に高く、18～20の「災害から命を守る近所づきあい」の項目が、全体の3割程度と、準備ができていないご家庭が多いようでした。

災害が起きたときは、地域での助け合いがとても大切になってきます。避難所ではなく、在宅避難をするうえでも、近所の方と連携して、情報や物資の支援を受けられるよう、今から準備しておけるとよいですね。

減災教室	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
住んでいる地域の地震(じしん)のゆれの大きさを把握できているか?	4/11	11/11	4/11	11/11	4/11	11/11	4/11	11/11	4/11	11/11	4/11	11/11	4/11	11/11	4/11	11/11	4/11	11/11	4/11	11/11
地震(じしん)がゆれても、自分の家は揺れませんか?	4/11	11/11	4/11	11/11	4/11	11/11	4/11	11/11	4/11	11/11	4/11	11/11	4/11	11/11	4/11	11/11	4/11	11/11	4/11	11/11
地震(じしん)がゆれても、お住いの部屋や家具が揺れるか確認できているか?	4/11	11/11	4/11	11/11	4/11	11/11	4/11	11/11	4/11	11/11	4/11	11/11	4/11	11/11	4/11	11/11	4/11	11/11	4/11	11/11
家具や家電などがおいてあるところ、お風呂やトイレの床が揺れていないか、自分自身は揺れているか?	4/11	11/11	4/11	11/11	4/11	11/11	4/11	11/11	4/11	11/11	4/11	11/11	4/11	11/11	4/11	11/11	4/11	11/11	4/11	11/11
地震(じしん)がゆれた時、揺れることがあった時、揺れ体などをやめていませんか?	4/11	11/11	4/11	11/11	4/11	11/11	4/11	11/11	4/11	11/11	4/11	11/11	4/11	11/11	4/11	11/11	4/11	11/11	4/11	11/11
階のくぼいている所に地震(じしん)がゆれたら、高い場所に避難(ひなん)することがありますか?	4/11	11/11	4/11	11/11	4/11	11/11	4/11	11/11	4/11	11/11	4/11	11/11	4/11	11/11	4/11	11/11	4/11	11/11	4/11	11/11
災害の時でも使えるように、けいぞく部屋の(クローゼット)を持っていますか?	4/11	11/11	4/11	11/11	4/11	11/11	4/11	11/11	4/11	11/11	4/11	11/11	4/11	11/11	4/11	11/11	4/11	11/11	4/11	11/11
電気・ガス・水道が使えるとき、家は1週間くらいは持ちますか?	4/11	11/11	4/11	11/11	4/11	11/11	4/11	11/11	4/11	11/11	4/11	11/11	4/11	11/11	4/11	11/11	4/11	11/11	4/11	11/11
停電でも、1週間くらいは持ちますか(かんぱん)はありますか?	4/11	11/11	4/11	11/11	4/11	11/11	4/11	11/11	4/11	11/11	4/11	11/11	4/11	11/11	4/11	11/11	4/11	11/11	4/11	11/11
家が倒壊の危険(けんけん)に人にかかるとどうするか、地震(じしん)の時にどうするかを確認していますか?	4/11	11/11	4/11	11/11	4/11	11/11	4/11	11/11	4/11	11/11	4/11	11/11	4/11	11/11	4/11	11/11	4/11	11/11	4/11	11/11
住んでいる地域の防災訓練(ぼんざいしゅん)はありますか?	4/11	11/11	4/11	11/11	4/11	11/11	4/11	11/11	4/11	11/11	4/11	11/11	4/11	11/11	4/11	11/11	4/11	11/11	4/11	11/11



煙道体験

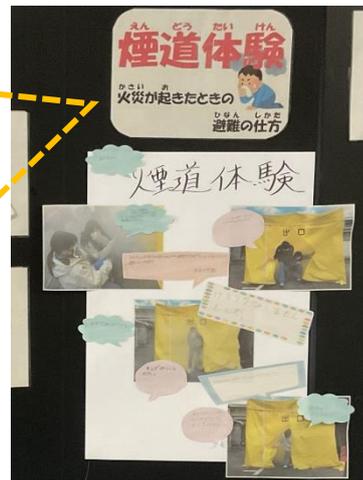
令和7年12月16日(火)、小学部4年・5年、中学部2年、高等部1年の児童生徒は、グラウンドにて煙道体験訓練を実施しました。

大垣市消防組合中消防署の消防士の方にご指導いただき、火災現場を想定した、煙が充満したテント内を歩く貴重な体験をすることができました。

(*消防署の指導の下、人体に害のない煙を使用しています)

児童生徒は、教師と一緒に、煙の中で「姿勢を低くすること」「壁を伝って歩くこと」など、命を守るための行動を実践しました。

実際に煙の中を歩く体験は初めての児童生徒がほとんどで、「前が見えない」「息がしづらい」といった感想をもつなど、火災時の危険を身をもって感じる事ができました。この体験を通して、「落ち着いて行動すること」の大切さも学ぶことができました。



高等部卒業生の皆さんへ

高等部卒業おめでとうございます。

これまで学校で学んできた防災の知識や備えは、これからの人生でずっと役立つ大切な財産です。

卒業後も、ぜひ防災意識をもち続けて自分の命を守ることができる様にしてください。

防災教育で大切なことは、「自分の命は自分で守る」という意識と、「周りの人と助け合う」という気持ちです。災害はいつ、どこで起こるかわかりません。日頃から備えておくこと、家族や身近な人と連絡方法を確認しておくこと、そして地域の避難場所を知っておくことが、いざという時に自分と大切な人を守ることに繋がります。

進学や就職で新しい環境に入る皆さんには、新しい場所での避難経路や防災設備を確認すること、職場や学校での防災訓練に積極的に参加することをお勧めします。そして学んだことを、ご家族や友人とも共有してください。

これからも、安全で安心な毎日を過ごせるよう、防災意識を忘れずに歩いて行ってください。皆さんのご活躍を心よりお祈りしています。



保護者の皆さまへ

防災教育は一度学んで終わりではなく、日々の積み重ねがとても大切です。

学校では今後も、避難訓練や防災学習を継続し、子どもたちが「自分で考え行動できる力」を育てていきます。ご家庭でも、災害用伝言ダイヤルの体験利用、避難場所の確認、非常持ち出し袋の準備等、お子様と一緒に取り組んでいただくと幸いです。「もしもの時、どうする?」という日常の中のちょっとした会話が、いざという時の落ち着いた行動につながります。

家庭と学校が連携して、子どもたちの安全を守っていきましょう。今後とも、防災教育への温かいご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

安心して学べる学校づくりを、これからも皆様と共に進めてまいります。

